

伊勢原駅北口周辺地区 整備事業の取組み Vol.2

令和3年11月時点



事業の紹介



伊勢原駅北口地区 再開発準備組合設立！

- 組合施行による新たな市街地再開発事業に向けて、再開発準備組合を設立
- 都市計画変更に向けて、再開発計画の立案・検討を推進
- 準備組合運営に係る技術的支援や資金協力のため、事業協力者の導入を検討

再開発準備組合設立総会

令和3年11月14日、小田急線伊勢原駅北口地区の市街地再開発事業の事業化に向け、関係権利者で構成する「伊勢原駅北口地区再開発準備組合※」の設立総会が中央児童館（伊勢原1丁目5-12）にて開催されました。

同地区では、これまで「伊勢原駅北口整備推進協議会」を発足し、まちづくりの方向性を検討してきましたが、協議会を発展的に解散し、準備組合を設立することで本格的な推進組織として再開発事業の早期事業化を目指します。

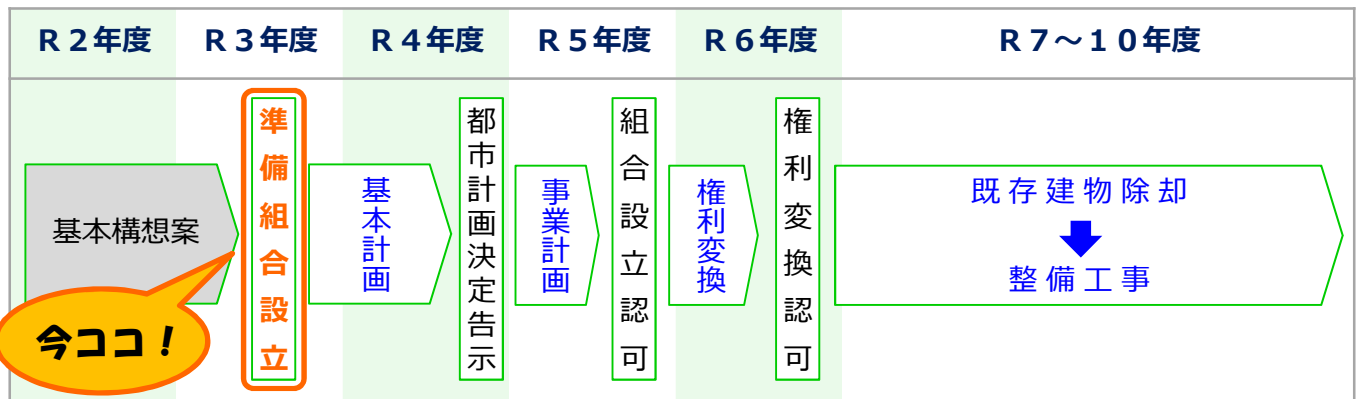
令和3年度はこれまで検討してきた基本構想案の精査や交通管理者協議をすすめ、都市計画変更に向けた検討をすすめていくとともに、準備組合の技術的支援や資金協力など事業パートナーとなる事業協力者の選定に向けて、選考基準や審査方法について検討していく予定としています。

※「再開発準備組合」とは？…次ページを参照



▲設立総会の様子（理事長挨拶）

事業スケジュール(案)



伊勢原市都市部市街地整備課

〒259-1188 神奈川県伊勢原市田中348番地
TEL: 0463-94-4764(直通) / FAX: 0463-95-7614

再開発準備組合の理事長ら 高山市長を表敬訪問

令和3年11月19日、伊勢原駅北口地区再開発準備組合の理事長・副理事長らが高山市長を訪問し、準備組合設立の報告や市長に対する技術的援助の依頼文書の手交、市街地再開発事業の今後の取組みに向けた意見交換が行われました。

準備組合の市長表敬訪問

- 日時** 令和3年11月19日(金) 午前11時20分～
- 場所** 伊勢原市役所4階 市長公室
- 来庁者** 伊勢原駅北口地区再開発準備組合
理事長、副理事長 他2名
- 対応者** 高山市長、宍戸副市長、都市部長 他



▲依頼文書を手にする高山市長、杉山理事長（右から2人目）ら

準備組合からの依頼内容

1. 事業推進に係る技術的援助
2. 準備組合運営に係る技術的援助
3. 総会・理事会等会議への出席及び助言

準備組合からの協力依頼を受け、今後、市が準備組合事務局の運営を支援していくこととなりました。

既存再開発組合は解散へ

令和3年11月14日、準備組合設立総会に先立って、平成16年3月に事業中止となった既存再開発組合の臨時総会が開催され、組合解散が決議されました。今後、県の認可手続きを経て正式に組合解散となります。

再開発準備組合とは？！

再開発準備組合って何？

組合施行による市街地再開発事業では、関係権利者らが「市街地再開発組合」を設立し、事業を進めていくこととなりますが、その準備組織として、「再開発準備組合」を設立する場合があります。

再開発準備組合は、市街地再開発事業の根拠法令である都市再開発法に位置付けのない任意団体です。

準備組合では、事業協力者（マンションデベロッパー等の民間企業）などの協力企業とともに、事業推進上の課題や条件を整理し、その地区にあった事業計画の立案・検討を行っていきます。

再開発準備組合って何をやるの？

準備組合の主な活動内容は、再開発事業に関する勉強会の実施や事業計画案の立案・検討、事業協力者の選定、資金計画案の検討など、さまざまです。

各々検討にあたっては、市や事業協力者、コンサルタントなどの協力を得ながら進めていきます。

